



丹那隧道西口坑内

普通支保構は生松丸太を使用すれど、軟弱なる湧水層では土壓力大にして不安に耐えない、圖は坑内に鐵製支保構を組立たる處にして、此處迄に達すれば、隧道工事も第一歩を踏固めた様なものである。

記者より御こころり——(ボーリング實況に就て)丹那隧道工事に附帶する、例の丹那盆地のボーリング實況寫眞と、地質圖と、ボーリング工法の詳細なる説明寫眞圖とは七頁分の製版が出来てをりますが、紙面の都合で次號へ載せる事になりました。